

クロカン勢が大活躍 女子・4年連続で総合2位 スキーインカレ



大活躍の女子クロカン陣

全日本学生スキー選手権(スキーインカレ)が1月11日から16日まで、北海道旭川市で行われ、女子は4年連続の総合2位となり、最終日のクロスカントリー・リレーでは見事初優勝を飾った。また、男子は総合13位だった。

【距離競技】



女子10キロで2位の藤田

最終日のクロスカントリー・リレーは、5キロ×4の計20キロ。第1走者・中野美和子(商4・小出高)がスタートダッシュを成功させ、トップでつなぐ。第2走者・駒村裕子(商1・飯山南高)は、順位こそ3位に落と

したものの快走。トップと4秒差でスタートした第3走者の藤田絵里子(文2・福野高)が順位をひとつ上げ、9秒差の2位で最終走者の梁瀬仁美(経営4・真室川高)へ。梁瀬は3キロ地点で日体大を抜きトップに立つと、区間2位の力走を見せそのままフィニッシュ。専大を逆転勝利へと導いた。

リレーという団体種目で表彰台の頂点に立ったことで、専大スキー部は個人のみならずチームとして質の高さを証明した。他にも11日の女子5キロで梁瀬が5位、12日の女子10キロでは藤田が2位、田村直美(商3・飯山南高)が5位に入るなど、どの競技でも安定した成績を収めた。

【回転競技】



鮮やかに旗門を通過する服部

回転競技では11日の女子回転で服部七穂(経営1・双葉高)が2位に輝いた。服部は1本目を終えた時点で4位と好位置につけると2本目、タイムを落とす選手が多い中、1本目を上回るタイムをたたき出し、12月の日本エアシステムカップに続いて表彰台へ登った。まだ、1年次生ということもあり、今後の活躍が期待される。

(高橋伸明・文1)

〔2月8日/ニュース専修12面〕

佐藤華麗な舞 フィギュア、女子個人優勝 スケートインカレ

第75回記念日本学生氷上競技選手権(スケートインカレ)が1月6日から9日まで、北海道苫小牧市で行われた。フィギュアスケート女子シングルで佐藤佳奈子が初優勝を飾り、女子フィギュアスケート部門は総合4位、男子スピードスケート部門でも総合4位となるなど専大勢が活躍した。



【フィギュアスケート女子】

団体で4位、個人シングルでは佐藤佳奈子(文4・駒場学園高)が見事優勝を遂げた。

初日のショートプログラム(SP)はミスもなく完璧な演技で1位通過。しかし、次のフリープログラム(FP)ではジャンプでミスが目立ち、2位に甘んじたものの総合で優勝を決めた。

「自信を持って楽しく登ろうと思いました。優勝出来て本当にうれしいです。FPではジャンプで失敗もあり納得のいく演技が出来なかった部分もありましたが、学生生活の最後を飾る大会として満足のいく結果です」と試合を振り返った。

“有終の美”を飾った佐藤佳奈子

冬季大会にも出場し、13位の成績を収めた。

また佐藤は、1月16日から26日までイタリア・タルヴィジオで行われたユニバーシアード冬

【同・男子】

団体で11位、個人では櫻井公貴(法1・駒場学園高)が13位となった。

(高橋奈津子・文2)

【2月8日/ニュース専修12面】